

## 直島における環境計測（悪臭）結果について

直島における環境計測は、中間処理施設の建設・運転時のそれぞれの段階において、環境への影響を把握することを目的としている。これまで、バックグラウンドを確認する事前環境モニタリング、工事中の調査を実施しており、今回、平成 15 年 3 月の施設完成直後に実施した悪臭調査結果をとりまとめた。

## 1. 調査の経緯

	調査区分	調査期間	工事との関連等
既に報告済	事前環境モニタリング 「オノ神」	平成 12 年 8 月～平成 13 年 3 月（4 回実施）	暫定工事の開始前に、バックグラウンドを確認するため実施した。
	中間処理施設建設工事中 「三菱グラウンド」	平成 14 年 7 月 26 日（金） ～8 月 9 日（金）	プラント工事としては、各機器の据付、溶融炉の耐火物工事、建築工事としては、鉄骨工事、ALC 工事、内部仕上工事を実施していた。
	地点変更に係るクロスチェック 「オノ神」	平成 14 年 8 月 23 日（金） ～8 月 29 日（木）	調査地点を「オノ神」から「三菱グラウンド」へ変更したことに伴うクロスチェックを実施した。
今回報告	中間処理施設完成直後 「三菱グラウンド」	平成 15 年 3 月 18 日（火）	中間処理施設の完成直後であり、無負荷試運転中であった。

## 2. 調査の概要

## (1) 調査地点（図 1 参照）

三菱グラウンド

## (2) 検体採取機関及び分析機関

検体採取機関：直島環境センター、県環境保健研究センター

分析機関：県環境保健研究センター

## 3. 結果の概要（表 1 参照）

アセトアルデヒド、プロピオンアルデヒド、トルエンが検出されたが、管理基準値未満であり、その他の項目は検出されなかった。事前環境モニタリング結果と比べて特段の差異は見られなかった。

表1 悪臭調査結果 (敷地境界)

単位:ppm(v/v)

悪臭物質	事前環境モニタリング		施設完了直後 H15.3.18	(参考) 管理基準値
	H12.12.5	H13.3.1		
アンモニア	ND (<0.1)	ND (<0.1)	ND (<0.1)	2
メチルメルカプタン	0.0004	ND (<0.0003)	ND (<0.0003)	0.004
硫化水素	ND (<0.001)	ND (<0.001)	ND (<0.001)	0.06
硫化メチル	ND (<0.0003)	ND (<0.0003)	ND (<0.0003)	0.05
二硫化メチル	ND (<0.0003)	ND (<0.0003)	ND (<0.0003)	0.03
トリメチルアミン	ND (<0.001)	ND (<0.001)	ND (<0.001)	0.02
アセトアルデヒド	0.0018	0.0007	0.0036	0.1
プロピオンアルデヒド	ND (<0.0005)	ND (<0.0005)	0.0005	0.1
ノルマルブチルアルデヒド	ND (<0.0005)	ND (<0.0005)	ND (<0.0005)	0.03
イソブチルアルデヒド	ND (<0.0005)	0.0007	ND (<0.0005)	0.07
ノルマルバレールアルデヒド	ND (<0.002)	ND (<0.002)	ND (<0.002)	0.02
イソバレールアルデヒド	ND (<0.002)	ND (<0.002)	ND (<0.002)	0.006
イソブタノール	ND (<0.01)	0.04	ND (<0.01)	4
酢酸エチル	0.03	0.04	ND (<0.01)	7
メチルイソブチルケトン	ND (<0.01)	0.03	ND (<0.01)	3
トルエン	0.02	0.01	0.02	30
スチレン	ND (<0.01)	0.01	ND (<0.01)	0.8
キシレン	ND (<0.01)	0.02	ND (<0.01)	2
プロピオン酸	ND (<0.003)	ND (<0.003)	ND (<0.003)	0.07
ノルマル酪酸	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	0.002
ノルマル吉草酸	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	0.002
イソ吉草酸	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	ND (<0.0001)	0.004

図1 調査地点等の位置

